

事業番号	105	事業の名称	長久手南部浄化センター・マンホールポンプ維持管理事業		担当部署	部 建設部	課 下水道課					
基本方針	(2)リニモでにぎわい交流するまち	分野別項目	(5)下水道を整え、清潔・快適・安全なまちをつくる	施策の進め方	(2)管渠整備	フラッグ	フラッグ項目					
事業の概要	市街地の水質保全と生活環境の改善のため、下水処理地区から排出され、一部マンホールポンプを経由して長久手南部浄化センターへ集められた汚水を、水処理して植田川へ放流し、発生した汚泥は濃縮、脱水して搬出し肥料化するという一連の機能を滞りなく行うことができるよう管理する。				他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	瀬戸市 2処理場(基本計画)処理人口122,500人 処理能力61,000m <sup>3</sup> /日 (H24現況)水洗化人口59,726人 尾張旭市 2処理場 (基本計画)処理人口88,000人 処理能力35,900m <sup>3</sup> /日 (H24現況)水洗化人口47,320人 日進市 2処理場(基本計画)処理人口98,600人 処理能力44,100m <sup>3</sup> /日 (H24現況)水洗化人口45,991人 長久手市 2処理場 (基本計画)処理人口56,500人 処理能力27,300m <sup>3</sup> /日 (H24現況)水洗化人口38,764人						
事業期間	事業開始年度	平成8年度	終了(予定)年度	-	総事業費	総事業費 (単位:千円)	H25予算 40,074	H25決算 29,338	H26予算 35,970	H26決算 40,815	H27予算 38,739	
事業の対象 (だれ、何に対して)	市内の住民					うち	一般財源	0	0	0	0	0
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	汚水処理に下水道を利用し、清潔で快適な生活環境を享受してもらう。						国費・県費	0	0	0	0	0
							地方債	0	0	0	0	0
						使用料	40,074	29,338	35,970	40,815	38,739	
						受益者負担額	0	0	0	0	0	

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的				事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価	
		手段 (いつ、どのような手段を使って)	意図 (対象をどのような状態にしたいか)	H25実績	H26実績			単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H25予算	H25決算	H26決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明	
										H26予算	H26決算				事業規模 事業費
① 維持管理事業	長久手南部浄化センター・マンホールポンプ	4月~7月~10月~1月~	適切に維持管理し、重大な事故等が起こらないようにする。	0	0	回	基準に適合しない排水流出などの事故の回数	13,482	12,847	維持管理業務委託 13,214千円	A	計画どおり実施できた。			
② 脱水ケーキ処分事業	長久手南部浄化センターにて排水処理に伴い発生した汚泥	4月~7月~10月~1月~	適切・安全に運搬・処理し、肥料化する。	0	0	件	悪臭等の苦情件数	18,957	9,443	脱水ケーキ処分委託 10,166千円	A	計画どおり実施できた。			
③ 重金属・悪臭・除害施設水質分析事業	長久手南部浄化センターからの放流水等	4月~7月~10月~1月~	環境保全の基準に沿った排水、河川の水質等を維持するよう管理する。	0	0	回	基準に適合しない水質の排水放流回数	1,749	1,652	重金属・悪臭・除害施設水質分析委託 1,426千円	A	計画どおり実施できた。			
④ 廃棄物処理事業	長久手南部浄化センターにて排水処理に伴い発生した流入異物等	4月~7月~10月~1月~	適切・安全に運搬・処理する。	0	0	件	悪臭等の苦情件数	731	98	廃棄物処理委託 165千円	A	計画どおり実施できた。			

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H27以降に実施する内容)	H27以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要	

事業番号	105	事業の名称	長久手南部浄化センター・マンホールポンプ維持管理事業		担当部署	部 建設部	課 下水道課				
基本方針	(2)リニモでにぎわい交流するまち	分野別項目	(5)下水道を整え、清潔・快適・安全なまちをつくる	施策の進め方	(2)管渠整備	フラッグ	フラッグ項目				
事業の概要	市街地の水質保全と生活環境の改善のため、下水処理地区から排出されマンホールポンプを経由して長久手南部浄化センターへ集められた汚水を、水処理して植田川へ放流し、発生した汚泥は濃縮、脱水して搬出し肥料化するという一連の機能を滞りなく行うことができるよう管理する。				他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	瀬戸市 2処理場(基本計画)処理人口122,500人 処理能力61,000m <sup>3</sup> /日 (H24現況)水洗化人口59,726人 尾張旭市 2処理場 (基本計画)処理人口88,000人 処理能力35,900m <sup>3</sup> /日 (H24現況)水洗化人口47,320人 日進市 2処理場(基本計画)処理人口98,600人 処理能力44,100m <sup>3</sup> /日 (H24現況)水洗化人口45,991人 長久手市 2処理場 (基本計画)処理人口56,500人 処理能力27,300m <sup>3</sup> /日 (H24現況)水洗化人口38,764人					
事業期間	事業開始年度	平成8年度	終了(予定)年度	-	総事業費	総事業費 (単位:千円)	H25予算 40,074	H25決算 29,338	H26予算 35,970	H26決算 40,815	H27予算 38,739
事業の対象 (だれ、何に対して)	市内の住民					うち	一般財源	0	0	0	0
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	汚水処理に下水道を利用し、清潔で快適な生活環境を享受してもらう。						国費・県費	0	0	0	0
							地方債	0	0	0	0
						使用料	40,074	29,338	35,970	40,815	38,739
						受益者負担額	0	0	0	0	0

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に 対して)	目的				事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価			
		手段 (いつ、どのような手段を使って)						H25実績	H26実績	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H25予算	H25決算	H26決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明	
		4月~	7月~	10月~	1月~							H26予算	H26決算				
⑤	計装機器・自家発電 設備保守点検事業	長久手南部 浄化センター の主要な計測 機器である計 装機器及び 自家発電設 備	必要技術を持つ専門業者に 委託し、定期的に保守点検す ることで	正常に稼働させる。	保守点検1 回	事故、故障の回 数	0	0	回	必要な保守点検を行 い汚水処理に必要な 機器、処理データを 正常に計測・監視で きるようにする。	0	0	5,249	4,644	計装機器・自家発電 設備保守点検委託 4,644千円	A	計画どおり実施できた。
⑥	長久手南部浄化セン ター施設維持管理事 業	長久手南部 浄化セン ター・マン ホールポン プ	施設管理に必要な各業務を業 者に委託し、その業務を監督 することで	適切に維持管理す る。	警備委託電 気保安業務 委託 他	維持管理の不足 による不具合の 発生回数	0	0	回	適切に維持管理し、 施設運営に支障のな いようにする。	5,155	5,298	5,372	5,200	植栽管理委託3,786 千円 電気保安業務委託 358千円 警備委託518千円他	A	計画どおり実施できた。
⑦																	
⑧																	

事務事業の改 善内容	事務事業	改善内容(H27以降に実施する内容)	H27以降新 規に実施す る事務事業	事務事業	事業概要